

# AIプロジェクト 課題設定ワークショップ

AIの基礎知識からAIでどういった課題を解決できるのか?をトレーニング。  
貴社の課題に対し最適なAIのアプローチをともに考え、導きます。

コース	8時間×1日コース	1日4時間×2日コース
対応アドバイザー	Kaggleにて“Kaggle Master”以上の称号を持つ者	
料金	1回 400,000円 (税込440,000円)	

※Kaggleは各国からデータサイエンティストが集う世界最大のデータ分析コンペティションプラットフォームです。

ワークショップに関する  
問い合わせ・申込み



お問合せフォーム



お問合せ先メール

AIプロジェクトに取り組む企業に**必須のノウハウを凝縮!**

目的に合わせた様々なワークショップをご用意しています。

“DX”って何から進めるの?

AIモデルと評価方法を知りたい

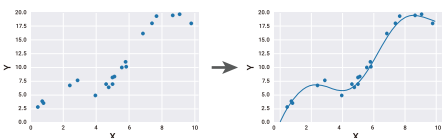
集めたデータは活用できる?

AIへの過度な期待と実現可能なことは?

## ワークショップの内容 (例)

### AIモデルとは

データの入力と出力の関係性を表す関数のようなもの。データの  
入力と出力の関係性を表せないときは難しい。



### 教師あり学習とは

望ましい出力とそれに対する入力を用いて学習する。生成  
されたモデルは未知の入力データに対して予測値を出力。

x1	x2	x3	y
13.2	1	0.13	60
3.6	0	0.37	90
9.8	0	0.93	80
11.2	1	0.68	120

入力データ (説明変数)      望ましい出力 (目的変数)

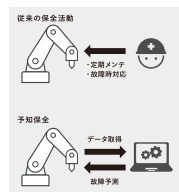
x1	x2	x3	y
13.2	1	0.13	yPred

未知の入力データ      出力された予測値

### データから見る実現可能性

	×	△	○
データの量	1000件未満	1000~10000件	10000件以上
データの質	手書き	自動かつ欠損あり	自動かつ欠損なし
データの知識	有識者を知らない	有識者を認識	有識者が協力的
データの使用	データが使えない	使用許可が必要	自由に使える

### 予知保全の事例紹介



**課題**  
設備を定期的にメンテナンスしているが、  
メンテ回数を減らし稼働率を向上させたい

**データ**  
・設備の振動データ、設備の稼働設定データ  
・設備の故障実績 (教師データ)

**インパクト**  
・稼働率の向上による生産量増加  
・メンテナンスコストの削減  
・部品調達のリードタイム削減

### 需要予測の事例紹介

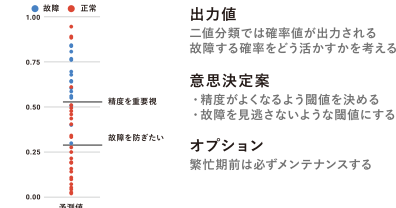


**課題**  
経験と勘によって生産管理をしており、製品  
によっては欠品や余剰在庫が発生している

**データ**  
・在庫、価格等のデータ  
・販売実績 (教師データ)

**インパクト**  
・在庫削減、欠品削減  
・ダイナミックプライシング

### 意思決定を考える



ワークショップの内容はお客様の課題・ご要望により最適なカリキュラムをご提案いたします。